

# 安全にSNSを利用するために！

インターネットやスマートフォンの普及と共に、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）も幅広い世代で利用されるようになりました。

他県や外国にいる人とも簡単にコミュニケーションを取ることができ、多くの方がその恩恵にあずかっている反面、様々なトラブルが発生していて、なかには警察に検挙された事例もあります。

楽しいSNSを安全に利用するために、次の点に注意しましょう！

## 1 ネットいじめ・誹謗中傷

多くのSNSは匿名であるため、実生活と違い気が大きくなる人がいます。

ささいなことで他者を誹謗中傷したり、その様子を見て一緒に中傷を書き込んだりする者がおり、エスカレートすることによって、その被害者が自殺するなど社会問題となっています。

また、中高校生の間でもSNS上でのネットいじめが問題となっています。

これらの行為は名誉毀損や脅迫などの犯罪に該当する恐れがあるので、他者に対するSNS上の発言には注意しましょう。



## 2 デマ情報

災害などの社会的に関心が高いことが起こると、デマ情報がSNS上で拡散することがありますが、その原因は私たち一人一人のSNSの利用の仕方にもあります。

発信された情報を何も確認せずに再投稿することは、皆に不安を与えるだけです。

正しい情報を拡散することは重要ですが、その情報の発信元を確認して再投稿するように心がけましょう。

## 3 写真の取扱いについて

皆さんもSNSで写真を掲載する際には、写真の位置情報（GPS情報）を記録せずに掲載するなどの対策を取っていると思いますが、この対策だけでは不十分です。

学校や観光地などの特定されやすい写真を掲載すると、ストーカーの手がかりとなることがありますので、そこにも気を配りましょう。

また、ダイレクトメッセージ機能があるSNSでは、友達になった人にダイレクトメッセージで写真を送ることもできます。

しかし、後日どのように使用されるか分からないので、人に見られたくない写真（裸など）を送るのは絶対にやめましょう。

## 4 SNSを安全に利用するために

- 個人情報（実名、電話番号、顔写真等）を安易に公開しない！  
※ 一度漏えいした個人情報を全て回収するのは困難です。
- SNSで知り合った人と簡単に会わない。
- トラブルになる前に早めに相談する。



## 警察の相談窓口

- ・ 警察本部警察安全相談窓口  
TEL 098-863-9110(又は、プッシュ回線等から#9110)
- ・ 各警察署の警察安全相談窓口